

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：スポーツ振興対策費

事業名 全国健康福祉祭開催準備事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

清流の国推進部 ねんりんピック推進事務局 総務企画係 電話番号：058-272-1111(内2662)

E-mail：c11175@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 131,510 千円 (前年度予算額： 25,269 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	25,269	0	0	0	0	0	0	0	25,269
要求額	131,510	0	0	0	0	0	0	0	131,510
決定額	126,028	0	0	0	0	0	0	0	126,028

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

高齢者を中心とするスポーツ、文化、健康と福祉の総合的な祭典である全国健康福祉祭（ねんりんピック）は、当初、令和2年度に開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により1年延期を経て、令和3年度に中止となったが、令和7年度の開催が改めて決定した。

ねんりんピックは、高齢者を中心とした県民の健康づくりや福祉の増進を図るものであり、令和7年度の開催に向けて着実な準備を進めていく必要がある。

開催1年前となる令和6年度は、大会開催要領や各事業実施計画を策定するとともに大会会場となる市町村実行委員会の運営支援、大会ボランティアの募集、大会開催周知等の広報展開を行っていく必要がある。

(2) 事業内容

- ・ねんりんピック岐阜2025実行委員会総会等の開催
- ・市町村、種目団体等が行う実行委員会の運営や先催大会への視察、大会実施の準備に要する経費に対する補助制度の拡充
- ・総合開・閉会式の式典実施計画及びイベント実施計画の策定
- ・大会ボランティアの募集
- ・大会開催周知等の広報の展開

(3) 県負担・補助率の考え方
県10/10

(4) 類似事業の有無
無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
旅費	5,514	鳥取大会視察等
需用費	1,847	消耗品費（事務用品）、印刷製本費、会議費
燃料費	39	先開催県視察用
修繕料	100	機器故障時の修理代等
役員費	578	電話代、郵送代等
使用料及び賃借料	299	会場使用料等
負担金、補助及び交付金	123,133	実行委員会負担金
合計	131,510	

決定額の考え方

事業内容を精査し、所要額を計上します。

4 参考事項

(1) 各種計画との位置づけ

「第2期 清流の国ぎふスポーツ推進計画」において生涯にわたる健康と生きがいがづくりのスポーツ推進として、「ねんりんピック」の県内開催に向けたスポーツ・レクリエーションの振興が位置付けられている。

(2) 国・他県の状況

令和2年度開催	岐阜県（延期）
令和3年度開催	岐阜県（中止）
令和4年度開催	神奈川県
令和5年度開催	愛媛県
令和6年度開催	鳥取県
令和7年度開催	岐阜県
令和8年度開催	埼玉県

(3) 事業主体及びその妥当性

全国健康福祉祭の主催者は、厚生労働省、都道府県、（一財）長寿社会開発センターとなる。（共催：スポーツ庁）

事業評価調査（県単独補助金除く）

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 「第2期 清流の国ぎふスポーツ推進計画」の一環として、本大会を開催することにより、高齢者を中心として地域や世代を超えた県民総参加での地域振興及び、健康と生きがいを促進する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R4年度 実績	R5年度 目標	R6年度 目標	終期目標	
					(R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由
 全国健康福祉祭開催に向けた事業経費であるため、具体的な指標は設定できない。

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	本大会開催に向けて、総合開・閉会式、交流大会、各種イベントの開催準備、選手登録、配宿等の準備を進めていたが、新型コロナウイルス感染症の影響により開催の1年延期を決定した。 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和3年度	新型コロナウイルス感染症の影響により、大会中止を決定したが、関係者の意向も踏まえ、これまでの経験や準備の実績を充分にいかせるよう早期開催を目指し、令和7年度の開催が決定した。 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %
令和4年度	令和7年度に本県で開催することが決定した、「第37回全国健康福祉祭ぎふ大会（ねんりんピック岐阜2025）」に向け、開催種目、会場地を決定し、大会のテーマ、会期等を定めた「基本構想」を策定するなど、開催準備を進め機運醸成を図った。 指標① 目標：_____ 実績：_____ 達成率：_____ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない	
(評価) 3	高齢化が進む中で、高齢者が健康で生きがいを持ち、地域で活躍できる豊かな長寿社会を形成していくことは最重要な課題の一つであり、全国健康福祉祭の開催を通じて、ふれあいと活力のある長寿社会を形成していく必要がある。
・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない	
(評価) 3	実施要綱の策定に向け、各関係者と調整を進めており令和5年度中に完了する見込み。
・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている	
(評価) 2	延期、そして中止となった前回大会を経験して得たノウハウを活かしつつ、効率的に事業を進めている。

(今後の課題)

・事業が直面する課題や改善が必要な事項 健康長寿のより一層の推進を図るため、大会の開催周知、機運醸成を図っていく必要がある。 また、競技種目等の運営の土台を築くために、先催県への視察等を通じてノウハウを蓄積し、種目大会を開催する市町村の競技運営に係る負担の軽減等を図る必要がある。

(次年度の方向性)

・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 令和7年度の本大会の開催、成功に向けて、着実に準備を進めていくとともに、大会を契機とした健康づくりや、生きがいづくりの取組みを広げていく。
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	ぎふ清流レクリエーションフェスティバル 2024、レクリエーション普及・拡大事業 【ねんりんピック推進事務局】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	レクリエーションの普及・拡大と併せて、ねんりんピック岐阜2025のPRを行うことで、効率的に多くの幅広い年代の方に周知を図ることで大会機運の醸成を図る。